

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立葛西第三中学校

教科	外国語	学年	第1学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Get Ready 1～6	10	1～4: 小学校で学んだ表現 (like/can/want to ~/ When, Whereの疑問文など)	【知識】 ・小学校で学んだ表現の意味や働きを理解している。 【技能】 ・小学校で学んだ表現の意味や働きを理解をもとに、好きなものやできることなどについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 ・小学校で学んだ表現の意味や働きを理解をもとに、クラブの紹介文の概要を読み取る技能を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできることなどについて伝えたり、質問に答えたりしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分の名前や入りたいクラブ活動などについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・自分について相手にわかってもらえるように、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできることなどについて伝えたり、質問に答えたりしようとしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分の名前や入りたいクラブ活動などについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
		5: アルファベットの文字と音、 つづり字と発音	【知識】 ・アルファベットの大文字・小文字、つづり字と発音の関係について理解している。 【技能】 ・アルファベットの大文字・小文字、つづり字と発音の関係の理解をもとに、単語を正確に聞いたり書いたりしている。		
		6: 英語の語順	【知識】 ・基本的な英語の語順を理解している。 【技能】 ・基本的な英語の語順の理解をもとに、絵に合う英文を選択したり、書いたりする技術を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて簡単な語句や文などを用いて書いている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
PROGRAM 1 友だちを作ろう	7	be動詞(肯定・否定・疑問) whereの疑問文	【知識】 ・be動詞やwhereの意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞やwhereの意味や働きを理解をもとに自分や相手のことについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしようとしている
PROGRAM 2 1-Bの生徒たち	7	一般動詞(肯定・否定・疑問) 複数形 Whenの疑問文	【知識】 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きを理解している。 【技能】 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きを理解をもとに、自分や相手がすることについて伝え合う技能を身に付けている。	・教室の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしている。	・教室の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしようとしている。
アクションコーナー	1	命令文	【知識】 ・命令文の表現の特徴や決まりを理解している。 【技能】 命令文の意味や働きを理解をもとに、しなければいけないことやしてはいけないことを聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。		
PROGRAM 3 タレントショーを開こう	7	can(肯定・否定・疑問) Whatの疑問文	【知識】 ・canやwhatの意味や働きを理解している。 【技能】 ・canやwhatの意味や働きを理解をもとに、できることやできないことについて伝え合う技能を身に付けている。	・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えている。 ・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書いている。	・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えようとしている。 ・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書こうとしている。
PROGRAM 4 Let's Enjoy Japanese Food	7	This [That] is ~. He [She] is ~. Whoの疑問文	【知識】 ・This is ~.やHe is ~., whoの意味や働きを理解している。 【技能】 ・This is ~.やHe is ~., whoの意味や働きを理解をもとに、自分と相手以外の人やものについて伝え合う技能を身に付けている。	・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題している。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題しようとしている。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立葛西第三中学校

教科	外国語	学年	第1学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
PROGRAM 5 Pajama Day	7	三人称・単数・現在	【知識】 ・三人称・単数・現在の意味や働きを理解している。 【技能】 ・三人称・単数・現在の意味や働きを理解をもとに自分と相手以外の人について伝え合う技能を身に付けている。	・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えている。	・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えようとしている。
PROGRAM 6 The Way to School	7	him, her Whyの疑問文, Because ～.	【知識】 ・himやher, whyの疑問文、Because ～.の意味や働きを理解している。 【技能】 ・himやher, whyの疑問文、Because ～.の意味や働きを理解をもとに、人やものについて伝えたり、理由をたずねたりする技能を身に付けている。	・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えようとしている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
PROGRAM 7 Research on Australia	7	There is [are] ～. Howの疑問文	【知識】 ・There is [are] ～.やhowの疑問文の意味や働きを理解している。 【技能】 ・There is [are] ～.やhowの疑問文の意味や働きを理解をもとに、地域にあるものや交通手段について伝え合う技能を身に付けている。	・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えている。	・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えようとしている。
疑問詞のまとめ	1	疑問詞を使った疑問文	【知識】 ・さまざまな疑問詞の使い方を理解している。 【技能】 ・さまざまな疑問詞の意味や働きを理解をもとに、質問したり答えたりする技能を身に付けている。	/	/
PROGRAM 8 Happy New year!	7	現在進行形	【知識】 ・現在進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・現在進行形の意味や働きを理解をもとに、今していることについて伝え合う技能を身に付けている。	・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしている。	・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしようとしている。
PROGRAM 9 A Trip to Finland	10	一般動詞の過去形	【知識】 ・一般動詞の過去形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・一般動詞の過去形の意味や働きを理解をもとに、過去にしたことについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしている。	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしようとしている。
PROGRAM 10 Grandma Baba's Warming Ideas!	10	be動詞の過去形 過去進行形	【知識】 ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きを理解をもとに、過去の様子などについて伝え合う技能を身に付けている。	・ばばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、紙芝居を演じている。	・ばばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、紙芝居を演じようとしている。
Our Project 1 あなたの知らない私	5	これまでの復習	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり、読み取ったりする技能を身に付けている。	・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしている。	・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしようとしている。

教科	外国語	学年	第1学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Our Project 2 この人を知っていますか	5	これまでの復習	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解をもとに、「この人を知っていますか」というスピーチのテーマを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。	・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えたり、書いたりしている。	・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えたり、書いたりしようとしている。
Our Project 3 私が選んだ1枚	5	これまでの復習	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解をもとに「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。	・思い出の出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしている。	・思い出の出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書こうとしている。
Steps 1～6 1.発表上手になろう 2.考えを整理し、表現しよう 3.話の組み立て方を考えよう 4.聞き上手になろう 5.発表用メモを活用しよう 6.絵や写真を英語で表現しよう	12	1.発表をする際のポイント 2.考えを整理し、表現しよう 3.スピーチの構成 4.話を聞く際のポイント 5.発表用メモの作成ポイント 6. There is [are] ～. 現在進行形(復習)	【知識】 1.伝えたい内容を上手に発表する技能を理解している。 2.マッピングの使い方を理解している。 3.わかりやすい話の組み立て方について理解している。 4.発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解している。 5.スムーズに発表するためメモの作り方を理解している。 6. There is [are] ～. や現在進行形などの意味や働きを理解している。 【技能】 1.伝えたい内容を上手に発表する技能を身に付けている。 2.マッピングの使い方の理解をもとに、内容を整理して話す技能を身に付けている。 3.相手にわかりやすい話の組み立て方の理解をもとに、論理立ててスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。 4.発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解し、発表者が気持ちよく話せる聞き方の技能を身に付けている。 5.発表するためのメモの作り方の理解をもとに、話したい内容を簡潔にメモにまとめる技能を身に付けている。 6. There is [are] ～. や現在進行形などの意味や働きの理解をもとに、ある絵や写真についての説明を伝え合う技能を身に付けている。		

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立葛西第三中学校

教科	外国語	学年	第1学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Power-Up 1～6 1. ハンバーガーショップへ行こう 2. 持ち主をたずねよう 3. 学校案内をしよう 4. ショッピングをしよう 5. インタビューを聞こう 6. 絵はがきを書こう	12	1. Can I have ～? How much ～? 2. Which ～? Whose ～? 3. Where is ～? Turn right, and ～. など 4. Can I help you? Do you have the same one in ～?など 5. 一般動詞の過去形(復習) 6. 手紙で使う表現 (Dear ～ / Your friend,)	【知識】 1. 飲食店での注文で使う表現を理解している。 2. whichやwhoseの意味や働きを理解している。 3. 道案内で使う表現を理解している。 4. 店で買い物をするとき使う表現を理解している。 5. インタビューで使う表現を理解している。 6. 手紙で使う表現を理解している。 【技能】 1. 飲食店での注文で使う表現の理解をもとに、客と店員の会話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 2. whichやwhoseの意味や働きを理解をもとに、登場人物の持ち物についてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。 3. 道案内で使う表現の理解をもとに、行きたい場所や行き方を伝え合う技能を身に付けている。 4. 店で買い物をするとき使う表現の理解をもとに、おすすめの商品の提案を聞き取ったり、色違いの商品を求める技能を身に付けている。 5. インタビューで使う表現の理解をもとにその人物がしたことなどの情報を聞き取る技能を身に付けている。 6. 手紙で使う表現の理解をもとに、絵はがきの内容を読み取ったり書いたりする技能を身に付けている。	1. 飲食店で注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 2. だれの持ち物かを知るために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物について伝え合っている。 3. 来校者に学校内を案内するために、簡単な語句や文などを用いて、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。 4. 店で欲しい商品を買うために、自分が欲しいものやおすすめの商品、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりしている。 5. インタビューの相手について理解するために、誕生日や日本での経験をたずねたり、聞き取ったりしている。	1. 飲食店で注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合おうとしている。 2. だれの持ち物かを知るために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物について伝え合おうとしている。 3. 来校者に学校内を案内するために、簡単な語句や文などを用いて、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。 4. 店で欲しい商品を買うために、自分が欲しいものやおすすめの商品、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりしようとしている。 5. インタビューの相手について理解するために、誕生日や日本での経験をたずねたり、聞き取ったりしようとしている。